

校 訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

第三中学校だより

学校教育目標 **気づき・考え・挑戦する** ～新時代を生きる力を創造する～
令和8年3月2日発行

「旅立ちの日に」

校長 鈴木冬樹



本校にある「梅」の木が開花しました。最近の陽気は、春を思わせる気温となり紅白の梅の花が咲きました(ほぼ満開)。とても綺麗に咲いている様子を見ていますと、季節の移り変わりを感じることができます。春は、「三寒四温」といいます。まだまだ、温かい日と寒い日が交互にくると思います。規則正しい生活を心掛け、体調管理を万全なものにしたいものです。先日、学校の周りの樹木を、教育委員会と業者様に伐採・剪定していただきました。ありがとうございました。今回は、テニスコートの周りの樹木とバス通りに面していた樹木が対象で、道路にまで出っ張ってしまっていた枝を剪定しました。腐食が進んでいる樹木もありましたが、伐採・剪定で整えられたと思います。



さて、2月に、2年生が職場体験学習を実施しました。多くの事業所様にお世話になり、無事に終わることができました。事業所様のご協力に感謝申し上げます、ありがとうございました。生徒たちも、楽しみしてきた行事でもありました。「百聞は一見に如かず」との言葉があります。本で学ぶことも大事ですが、体験することは何物にも代えがたい経験となります。今回の職業体験が、将来の進路選択の一助になれば幸いです。

また、先週2月26日、27日に、令和8年度埼玉県公立高等学校入学者選抜が実施されました。本校の3年生179名のうち96名が県公立高等学校を受検しました。当日は、前日までのしっかりとした準備もあって、無事に受けることができました。一人一人が今までの努力の成果を出すとともに、自分なりの精一杯の力を発揮したのではないのでしょうか。入学許可候補者発表日は、3月6日です。

いよいよ3月に入りました。3月は「去る」と例えられるように、時の流れを一層早く感じます。3月13日は、卒業証書授与式です。第三中学校においては、50回目の節目となる卒業式でもあります。50回の歴史と伝統を感じる素晴らしい式になることを期待しています。そして、卒業式の2週間後には、次の進路先へと進んでいきます。人生の一つの節目とも言われる中学校の卒業式。義務教育9年間の学びが修了することを意味します。生徒のみならず、保護者の皆様も、様々な思いがこみ上げてくるのではないのでしょうか。一方で、新たな道への出発式とも考えられます。初めての進路選択を終えて、それぞれの道に巣立っていきます。不安と期待が入り混じる不安定な時期かもしれません。そのような状況だからこそ、家族、友人の支えが何よりも大切です。お子さんの成長を一番身近で見てきた家族しかできないことがあると思います。

卒業式には、合唱曲として「旅立ちの日に」を歌います。この歌は、埼玉県の中学校で作詞作曲されたものが、始まりです。思い出深い中学校生活に別れを告げるとともに、新生活へのスタート、決意を示す歌です。歌詞の中に、「限りなく青い空に 心ふるわせ 自由をかける鳥よ 振り返ることもせず」、「勇気を翼に込めて 希望の風に乗れ この広い大空に 夢を託して」、「今 別れの時 飛び立とう 未来信じて」とあります。自分自身も何度も聞いてきましたが、そのたびに「頑張れ！」とエールを送ってしまいます。ぜひ、歌詞に注目して聞いていただくと、良いと思います。当日は、素晴らしい卒業式になることを期待しています。

第2学年
職場体験学習より

